

## (仮称) まちだシティプロモーション18-20のスタートについて

町田市では、2018年の市制60周年、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの3カ年を「未来を見据えた3年」と位置付け、(仮称)まちだシティプロモーション18-20(以下「3カ年事業」という。)を実施します。

### 1 基本方針

市民(地域、大学、NPO等団体、事業者を含む)の「やってみたい」に共感する市民の輪を広げ、その実現を支え合い、地域のことを自分事として考える「町田が好き」な市民を増やします。

また、この取り組みの様子を市内外に情報発信し、町田のファンを増やします。

### 2 3カ年事業の実施期間

実施期間は、2018年1月から2020年12月までとします。

### 3 3カ年事業の基本姿勢

基本方針を踏まえ、次の基本姿勢に基づいて3カ年事業を実施します。

- (1) 市民自らが主体的に「地域の魅力発掘、向上」、「地域の賑わいづくり」、「人のつながりづくり」などの事業に取り組みます。
- (2) この取り組みに参加・参画する市民のつながりを大事にし、その輪を広げていきます。
- (3) 小・中・高・大学生などの若い世代と一緒に取り組むことを目指します。
- (4) この取り組みを通じて、次の世代に引き継いでいける新しい価値を創造します。
- (5) 行政各部署が連携して市民の取り組みを支えます。
- (6) この取り組みを企画段階から継続的に市内外に情報発信します。

### 4 3カ年事業で実現を目指す町田の姿

3カ年事業は、スポーツ、文化・芸術、教育・生涯学習、健康・福祉、産業・観光、自然・環境、安全安心、街づくりなど、あらゆる分野で取り組み、以下の5つの町田を目指します。

- (1) スポーツとともに 元気なまちだ
- (2) 学び、楽しみ、未来につながるまちだ
- (3) 様々な世代が安心して暮らせる住みよいまちだ
- (4) 魅力があふれ賑わいあるまちだ
- (5) 「町田が好き」が集い、町田の未来を考える人が育つまちだ

## 5 3カ年事業の取り組み

3カ年事業では、市民自らが主体的に取り組む提案を重視し、市民と共に新しい価値の創造につながる「地域の魅力発掘、向上」、「地域の賑わいづくり」、「人のつながりづくり」などの事業を進めます。

次のような提案が想定されます。

- ・子育てなどの身近な暮らしのサービスを手助けする地域の仕組みをつくる。
- ・公共及び民間の施設や空間を活用し、施設・空間の魅力向上や賑わいをつくる。
- ・「町田が好き」な市民が集い、交流し新しい出会いが生まれる空間をつくる。
- ・3カ年事業に参画する市民が、時間や場所に関係なく議論できる電子会議室をつくる。
- ・市民の活動が継続できるような資金調達の仕組みをつくる。

また、実現すれば新しい価値の創造につながるアイデアを公開し、市民の知恵や力を結集してその実施につなげます。

行政は、市民の提案の実現に向けた市役所内の調整や取り組みの企画段階からの情報発信などを行います。

## 6 3カ年事業を進めるにあたって

3カ年事業の気運醸成を図るため、「町田が好き」な市民が町田の好きなところや、やってみたいこと、3カ年事業の具体的な進め方などを話し合う場を、7月から継続的に設けます。